

(別添資料1)

事業所名

楽育楽座〈札幌伏古八条店〉

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念		「21世紀を強く生き抜く子どもを育てる」						
支援方針		【包括的・多角的】療育で「好き」と「できる」を増やす						
営業時間			10 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	☒ あり なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	食事・整容・排泄・着脱・準備／片付けに関するプログラムを実施						
	運動・感覚	〈粗大運動〉姿勢・移動・体づくり・リトミック・ジャンプ・ボールに関するプログラムを実施 〈微細運動〉微細運動 つかむ・ひっぱる・ひねる・つまむ・はめる・つまむ・とおす・はる・こする・描く・切るに関するプログラムを実施 〈体育項目〉体ほぐし運動・多様な動きを作る運動・マット・跳び箱・鉄棒・走の運動・跳の運動・に関するプログラムを実施						
	認知・行動	身体部位・色・比較・位置・分類・感情概念・時間概念・数・四則演算・図形・指示理解に関するプログラムを実施						
	言語 コミュニケーション	〈就学前〉非言語（身振り／指さし／サイン／ジェスチャー）・言語（2語文／3語分／名詞／動詞／形容詞／助詞など）・指示理解に関するプログラムを実施 〈就学後〉文字を読む・文字を書く・文章を表現する・事実の読み取り・行動のコントロール・感情のコントロールに関するプログラムを実施						
	人間関係 社会性	集団スキル・園生活・学校生活・地域生活・社会的スキルに関するプログラムを実施						
家族支援		①【見立て】児童の発達/特性に関する状況・成果／相談・助言等 ②【計画】目標設定に関する意図・相談・助言等 ③【手立て】プログラム内容・意図・成果/相談・助言等 ④【実行】補助・手法に関する相談・助言等 観察の機会提供や①から④などの個々の子どもに関する事項、支援内容と意図に関する説明／相談／助言などを実施				移行支援		インクルージョンに向けた取り組みの実施 ①事業所で支援し、習得した行動を園や学校、家庭などで同様の行動ができるように、般化を目指した支援を行う 1）練習した場面でないところでも適切な行動ができる、2）練習と違った指示でも適切な行動を引き出せる、3）強化子がなくても適切な行動をしつづけられる ②集団屋外療育では、インクルーシブの観点から地域社会の中で積極的に活動することを推進するため、地域の公園等を活用し、集団活動を行う ③保育所や学校等への訪問や受け入れの際に行った会議等を通じて、児童の心身の状況や生活環境などの情報連携を実施
地域支援・地域連携		①地域の関係機関との連携 ②地域イベントや啓発活動への参加・協力 ③地域住民との交流や地域資源の活用 ④地域支援体制づくりへの参画 ⑤その他地域への貢献				職員の質の向上		①虐待防止（身体拘束）に関する研修 ②事故防止に関する研修 ③感染症に関する研修 ④防犯に関する研修 ⑤災害に関する研修
主な行事等		①SSTに関するイベント（職業体験、オリエンテーリング、街探検など） ②季節に関するイベント（初詣、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会など） ③学習に関するイベント（英語で遊ぼう、就学ロールプレイなど） ④工作に関するイベント（ブラッシュアート、プラネタリウム作り、スライム作りなど） ⑤運動に関するイベント（運動会、ドッチビー大会など） ⑥音楽に関するイベント（リトミック、コンサート、楽器作りなど） ⑦遠足など						